



海外債券市場

～8月の投資環境: 米国債券利回りは低下、ドル円は円高ドル安が進行～

■ 8月の投資環境 【債券市場】

- ・米国債利回りは前月末対比で低下しました。米国の雇用や住宅関連の経済指標が事前予想を下回り、米国景気の成長ペースが減速する懸念が生じたことや、FOMC(米連邦公開市場委員会)で政府機関債とMBS(モーゲージ担保証券)の償還金を米国債に再投資することが発表されたことなどが、金利低下要因となりました。
- ・欧州ではドイツ金利中心に米国同様の推移となりましたが、財政に不安を抱えるユーロ圏周辺国の一部では再び財政不安が高まり、対ドイツ国債とのスプレッドは拡大しました。

【為替市場】

- ・ドル円市場は、米国の事前予想を下回る経済指標の発表や日本の通貨当局の介入スタンスが不明確なことを背景に、円高ドル安が進みました。また、米国金利の低下もドル安円高が進行する要因となりました。
- ・ユーロは、大手格付機関がアイルランド国債の格付けを引き下げたことなどから欧州財政不安が高まったことや、ドイツなどの景気が堅調な国とユーロ圏周辺国の景況感格差が懸念されたことなどを背景に対ドル、対円で下落しました。

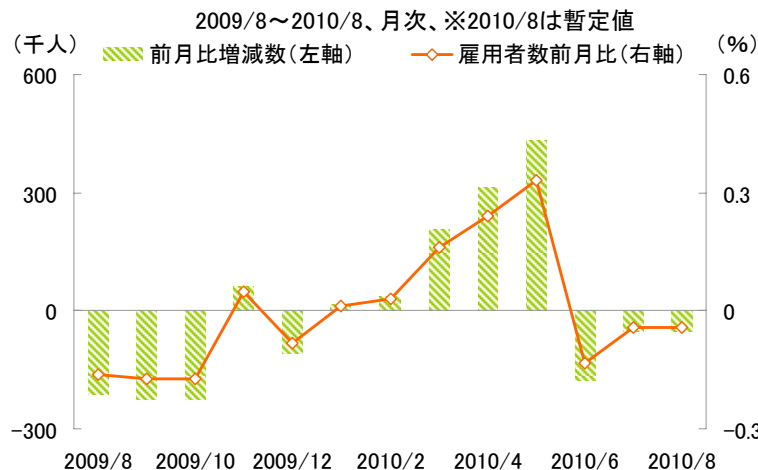
■ 当面の見通し 【債券市場】

- ・当面は、米国の景気動向や金融政策に対する思惑が交錯する中で、金利はもみ合いで推移することが予想されます。足元までの米国景気の減速を織り込んだ金利低下ペースは速かったため、投資家のリスク許容度が改善する局面では、一時的な金利上昇が想定されます。
- ・一方、景気対策効果の剥落による景気回復の鈍化やFRB(米連邦準備制度理事会)の追加金融緩和などが意識される局面では、金利低下要因となると考えられます。

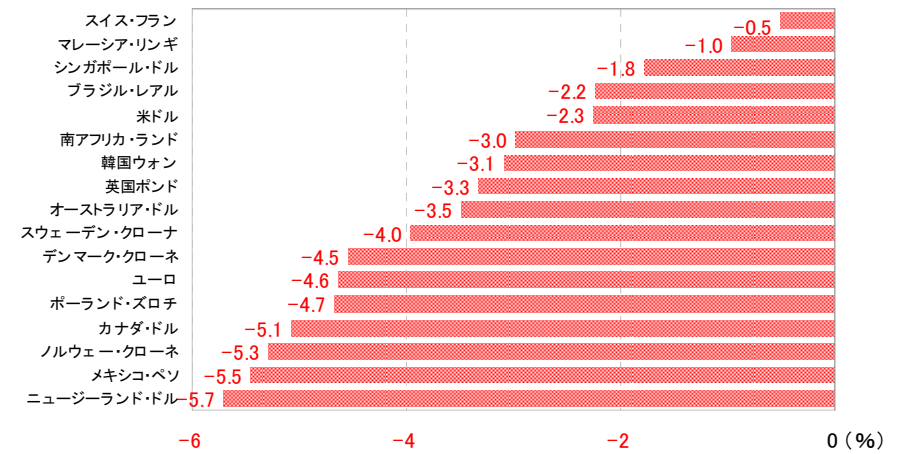
【為替市場】

- ・米国やアジアの景気動向や米国金融政策に不透明感がある一方で、日銀の追加緩和期待もあり、ドル円市場はもみ合いで推移することが予想されます。米国の景気減速懸念から米国金利が低下し円高ドル安圧力となる一方で、投資家の円買いポジションが高水準となっているため、ポジションが巻き戻されれば円安ドル高になることも想定されます。
- ・欧州周辺国の財政問題は根本的な解決に至っておらず、景況感が後退し投資家のリスク回避姿勢が強まる局面では、対円、対ドルでユーロの下落圧力が高まると考えられます。

米国非農業部門雇用者数の推移



8月月間の主要通貨対円リターン



出所: U.S. Bureau of Labor Statistics、ブルームバーグ

※上記グラフは過去の実績であり、将来の動向などを示唆・保証するものではありません。

■当資料は情報提供を目的として東京海上アセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は当社が信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。■当資料で使用している表・グラフは過去のものであり、将来の実績・運用成果などを保証するものではありません。■当資料には一定の見解などが含まれていますが、その内容はあくまで作成時点のものであり、将来変更される可能性があります。また、市場動向や個別銘柄の将来の動向を保証するものではありません。

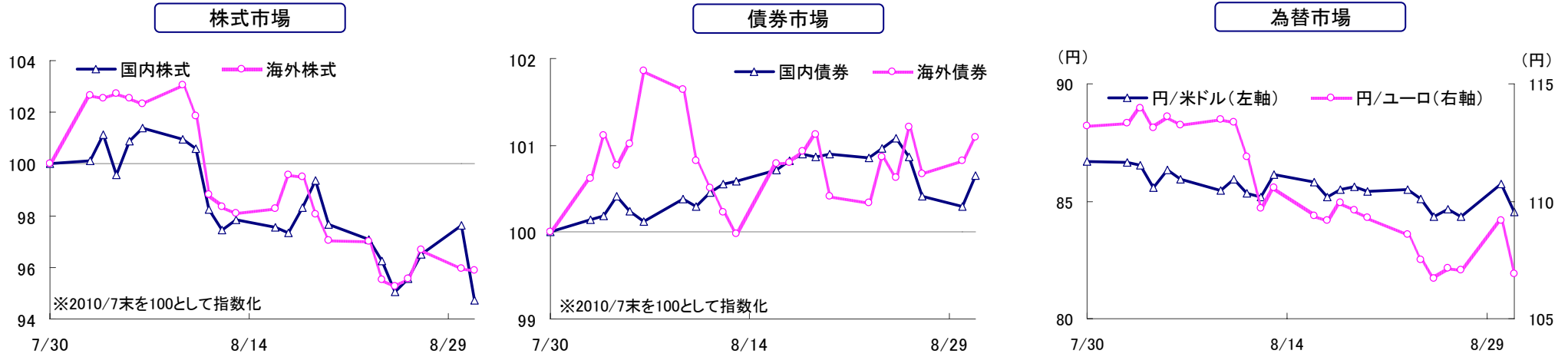


マーケット動向

2010年8月の主要指数の動き						
	国内株式	国内債券	海外株式	海外債券	為替	
参考指数	TOPIX	NOMURA-BPI (総合)	MSCIコクサイ指数 (米ドルベース)	シティグループ世界国債インデックス (除く日本/米ドルベース)	(円/米ドル)	(円/ユーロ)
2010年7月末	849.50	331.02	1,111.87	856.98	86.70円	113.20円
2010年8月末	804.67	333.17	1,066.23	866.31	84.56円	106.91円
騰落(変化)率	-5.3%	0.6%	-4.1%	1.1%	-2.5%	-5.6%

直近1カ月の主要指数の推移

2010/7/30~2010/8/31



過去3年間の主要指数の推移

2007/8/31~2010/8/31



※上記グラフ・表は過去の実績であり、将来の動向などを示唆・保証するものではありません。

出所:ブルームバーグ、Thomson Datastream

■当資料は情報提供を目的として東京海上アセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は当社が信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。■当資料で使用している表・グラフは過去のものであり、将来の実績・運用成果などを保証するものではありません。■当資料には一定の見解などが含まれていますが、その内容はあくまで作成時点のものであり、将来変更される可能性があります。また、市場動向や個別銘柄の将来の動向を保証するものではありません。



【指数について】

TOPIX

TOPIXは東京証券取引所が発表している東証市場第一部全銘柄の動きを捉える株価指数です。TOPIXの指数値および商標は、東京証券取引所の知的財産であり、TOPIXに関するすべての権利およびノウハウは東京証券取引所が有します。東京証券取引所は、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の方法の変更、公表の停止、TOPIXの商標の変更、使用の停止を行う場合があります。

NOMURA-BPI(総合)

NOMURA-BPI(総合)は、野村證券が公表する日本の公募債券流通市場全体の動向を的確に表す代表的な指標です。NOMURA-BPIは、野村證券の知的財産です。

MSCIコクサイ指数(米ドルベース)

MSCIコクサイ指数(米ドルベース)とは、MSCI社が発表している日本を除く主要先進国の株式市場の動きを捉える代表的な株価指標です。同指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。

また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCIの許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。

シティグループ世界国債インデックス(除く日本/米ドルベース)

「シティグループ世界国債インデックス(除く日本/米ドルベース)」とは、シティグループ・世界・マーケット・インクが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化したもので、シティグループ・世界・マーケット・インクの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、シティグループ・世界・マーケット・インクが有しています。